



鳥羽市立

新中学校

設立準備会だより



令和6年8月1日発行

【創刊号】

(編集・発行)

鳥羽市立新中学校

設立準備会



鳥羽市では、これからの将来を担う子どもたちが、より良い教育環境の中でたくましく育ち、人間形成に必要な教育を等しく受けることができるようにするため、令和3年2月に市内小中学校の適正規模・適正配置の考え方をまとめた「鳥羽市小中学校統合計画（令和3年度～令和12年度）」を策定しています。

統合計画では、加茂中学校と鳥羽東中学校との統合は通学路の安全確保を前提に“令和6年4月が望ましい”とされていますが、対象地区の保護者等からのご意見やアンケート調査の結果を踏まえ、統合再編時期を「令和8年4月」としています。

また、学校統合再編により3中学校（鳥羽東中学校・長岡中学校・加茂中学校）が一つになる時期には、校名を変え、新しい中学校としてスタートすることとしています。

このたよりは、令和8年4月の学校統合再編・新中学校設立に向け組織された「鳥羽市立新中学校設立準備会」の協議内容等について、保護者や地域の皆さまへお知らせするために創刊しました。今後も随時発行してまいりますので、よろしくお願いいたします。

新中学校設立に向けた話し合いがスタート

7月2日（火）午後6時30分から、鳥羽東中学校において「鳥羽市立新中学校設立準備会（第1回）」を開催しました。会議の冒頭で、小竹教育長より「今日は、これから50年、100年続いていくであろう、新しい中学校の出発点となる日。女性や生徒の意見も取り入れながら、設立に向け進めていただきたい。」



と挨拶があり、準備会委員に委嘱状が交付されました。この準備会の会長には鳥羽東中学校の山下校長、副会長には加茂中学校の谷口校長が選出されました。

■ 新中学校設立準備会とは？

学校統合と新中学校の設立に向け、さまざまな諸問題を検討・協議するため両校の校長や教頭、教職員の代表、PTAの代表、校区内の学校運営協議会の代表など、計15名で構成する組織です。準備会では、子どもたちのより良い教育環境整備に向けた話し合いのほか、「校名・校歌・校章・学校運営・部活動・通学路」等について検討・協議を行います。

■ 各検討部会について

統合・新中学校設立までに必要な事柄を3つの検討部会に分かれて調査検討を行っていきます。各検討部会での主な協議内容は次のとおりです。

総務部会	学校の名称・校歌・校章 等
学校運営部会	教育目標・教育課程・校務分掌・生徒間交流 等
通学安全部会	通学路の安全確保・対策 等

第1回準備会での協議内容

第1回準備会では、会長、副会長の選出・挨拶のほか、準備会組織の確認や運営方法について協議、決定を行った後、検討部会ごとに分かれてスケジュールの確認等を行いました。また、新中学校の校名を広く募集することや、その募集方法等について決定を行いました。

■ 準備会の運営方法

- | | |
|-----------------|--|
| ① 会議の公開（傍聴）について | 鳥羽市教育委員会傍聴人規則を準用した取扱とします。 |
| ② 代理出席について | 代理出席は認めず、意見がある場合は事前に文書等で申し出ていただきます。 |
| ③ 会議録の作成について | 要約筆記（発言者無記名）により事務局が作成し保存します。また、鳥羽市のホームページに掲載します。 |
| ④ 広報について | 準備会の協議内容等については、「新中学校設立準備会だより」でお知らせします。 |

- [配布先] ● 対象となる中学校、学区内の小学校の保護者に配布
● 市内各地域（学校運営協議会等）に配布
- [その他] ○ 鳥羽市のホームページにPDF版を掲載
○ 市役所、教育委員会、連絡所窓口などに設置

■ 新中学校の校名募集について

- 募集期間： 令和6年8月1日（木）～31日（土）
応募資格： どなたでも応募可能
周知方法： 広報とば（8月1日号）、ホームページ、チラシ等

